

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2022.12月号)



《 目 次 》

1. 【案内】【事業者の皆様必見！】茨城県事業継続臨時応援金（1月末まで申請受付中）
2. 【募集】障害者雇用優良企業を募集しています（通年）
3. 【案内】茨城県特定（産業別）最低賃金が改正されます
4. 【募集】「いばらきオープンテクノフォーラム 2022」
—技術と知の集積で拓く、社会・地域イノベーション—を開催します！
5. 【募集】中小企業様向け「セキュリティセミナー」を開催します
6. 【募集】いばらき脱炭素経営シンポジウム 2022 をオンライン開催します！
7. 【案内】ボランティア休暇制度、はじめませんか？
8. 【募集】「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています
9. 【募集】『茨城県北ビジネススクール 2022』ローカルが未来を創る～スペシャルトーク
セッション& 最終プレゼンテーション を開催します！
10. 【案内】ビジネスチャレンジプログラム(県北 BCP)アイデアソンの最終報告会を
オンライン配信します！
11. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！
12. 【案内】「つくばスタートアップツアー Winter 2022 及び TSUKUBA CONNECT #45
Life Science Night 地域が本気で作るグローバルスタートアップ拠点とは」に
ご参加ください (R4.12.16 (金))！



1. 【案内】【事業者の皆様必見！】茨城県事業継続臨時応援金（1月末まで申請受付中）

県では、売上高（事業収入）が、昨年同時期比で20%以上減少するなど、経営環境が特に悪化している事業者（※）を対象とした「応援金（一律10万円）」の申請を受付しています。

※中小企業・個人事業主・農林水産業者・医療・福祉事業者など業種・法人形態を問わず対象となります。（大企業・一部公共法人などは対象外）

※細かな支給要件等がありますので、詳細については県ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/rinjouenkin.html>

■主な支給要件

- ・申請時点において茨城県内に本社・本店を有する法人、又は、県内在住の個人事業者であること。
- ・令和3年において法人税又は所得税の納税地を茨城県内としていること。
- ・令和4年の売上高（事業収入）が令和3年の売上高（事業収入）と比較して20%以上減少していること（①1月～10月の合計、②1月～11月の合計、③1月～12月の合計、のいずれかの期間で比較）。
- ・令和3年の年間売上高（事業収入）が120万円以上であること。
- ・個人事業者で給与や年金等の収入がある場合、売上高（事業収入）が他の収入以上であること。

■支給額：一律 10万円（1事業者につき1回限り）

■申請期限：令和5年1月31日（火）まで（当日消印有効）

■申請方法：電子申請（県のホームページから）又は書面申請

【問い合わせ先】

茨城県事業継続臨時応援金 相談窓口
TEL：029-301-2802（平日10時～19時）
※12月29日～1月3日は除く
※令和5年2月1日以降は、平日10時～17時

2. 【募集】障害者雇用優良企業を募集しています（通年）

県では、障害者の雇用に積極的に取り組む企業等を「茨城県障害者雇用優良企業」として認定しています。

認定企業は、認証マークを企業のPRに活用することができます。

また、認定企業の取り組みを県ホームページ等で広く紹介させていただき、障害者雇用への県民の理解促進を図るとともに、障害者の方々の方々の就労を支援します。

【主な認定基準】

- ・茨城県内に本社があること。又は、本社は県外だが、県内の公共職業安定所に障害者雇用状況報告書を提出していること。
- ・障害者雇用率が2.6%を達成していること又は過去3年間において法定雇用率を達成していること。
（常用雇用労働者が43.5人未満の企業等の場合は、障害者を1名以上雇用していること。）
- ・働きやすさ等について具体的な取り組みを行っていること。

※認定基準の詳細や申請方法については、下記URL（県HP）に掲載しています。
<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/syougaisyamark/kbosyu.html>

ぜひお気軽にお問合せください。

【問い合わせ先】

県産業戦略部労働政策課 技能振興グループ
TEL：029-301-3656 E-mail：rousei5@pref.ibaraki.lg.jp

3. 【案内】茨城県特定（産業別）最低賃金が改正されます

特定の業種に従事する労働者とその使用者に適用される最低賃金（特定最低賃金）の改正が、下記のとおり決定されました。

使用者と労働者が合意し「特定（産業別）最低賃金額」未満の賃金で労働契約を結んでも、その賃金は無効とされ「特定（産業別）最低賃金」が適用されます。

なお、次の（１）から（３）に掲げる方については特定（産業別）最低賃金の適用が除外され、茨城県最低賃金（時間額 9 1 1 円）が適用されます。

- （１）18 歳未満又は 65 歳以上の方
- （２）雇入れ後 6 月未満であって、技能習得中の方
- （３）清掃、片付けの業務に主として従事する方

【茨城県特定（産業別）最低賃金】効力発生日：令和 4 年 1 2 月 3 1 日（土）

・時間額 1,0 0 4 円
鉄鋼業

・時間額 9 6 4 円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業（機械器具製造業等）

・時間額 9 6 1 円
計量器・測定器・分析機器・試験機・理化学機械器具、医療用機械器具・医療用品、
光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、
情報通信機械器具、時計・同部分品製造業（電気・精密機械器具等製造業）

※各種商品小売業の特定最低賃金については、令和 4 年度は改正が行われません。
そのため、令和 4 年 10 月 1 日から茨城県最低賃金（時間額 9 1 1 円）が適用されています。

【問い合わせ先】

茨城労働局労働基準部 賃金室
TEL：029-224-6216

4. 【募集】「いばらきオープンテクノフォーラム 2022」—技術と知の集積で拓く、 社会・地域イノベーション—を開催します！

（公社）日本技術士会茨城県支部では、地域産業、中小企業の皆様とともに、IoT(Internet of Things)や AI を活用した地域産業の活性化、システムイノベーションの創出を狙いとし、専門技術者、地域専門家による知のネットワーク構築、オープンな意見交換を行うフォーラムを開催します。

【日時】令和 4 年 12 月 24 日（土）13:30～17:00（受付開始 13:00～）

【会場】ワークプラザ勝田（ひたちなか市東石川 1279 番地） 大会議室

【主な参加対象】

- ・地域産業の活性化、DX による事業変革を推進する中堅・中小企業マネージャ
- ・IoT、AI の活用・導入にあたって新たな価値や製品・サービスの創出、
生産性向上等の事業変革をサポートする専門技術者、地域専門家 など

【内容】詳細は次の URL からご確認ください。（PDF）

https://www.engineer.or.jp/c_shibu/ibaraki/topics/009/attached/attach_9113_1.pdf

1. 開会の挨拶 13:30～13:35
2. 招待講演「4M データを活用したスマート工場の実践例」13:35～14:35
（株）日立製作所 制御プラットフォーム統括本部 生産統括本部 製造部
部長 門間 隆之 氏
3. 招待講演「交通事故死者ゼロ社会を目指した取り組み」14:35～15:35
（株）本田技術研究所 先進技術研究所 安全安心・人研究ドメイン
チーフエンジニア 高木 悠至 氏

4. 技術セミナー「製造業 DX の進め方：DIY で挑む実践的 IoT への挑戦」15:40～16:10

(一財) 製造科学技術センターIAF (産業オートメーションフォーラム)

(株) アットブリッジテクノロジー 代表取締役 橋向 博昭 氏

5. パネル展示・技術交流会 16:10～17:00

機関・団体・地域専門家による活動紹介、IoT・AI による協創の事例パネル展示を含む、多様な技術者同士の情報交換・技術交流の場と致します。

【定員】 100 名程度

【参加費】 無料

【参加申込】 次の Web ページからお申込みください。

<https://forms.gle/bXdTbR5SzRwNd9Ch9>

主催：公益社団法人日本技術士会 茨城県支部

共催：茨城県 IoT 推進ラボ

【問い合わせ先】

(フォーラムの内容、申込等全般に関すること)

公益社団法人日本技術士会 茨城県支部 大脇

E-mail : ibaraki@engineer.or.jp

(茨城県 IoT 推進ラボに関すること)

県産業戦略部技術振興局技術革新課 技術革新支援グループ 箕輪

E-mail : gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp



5. 【募集】 中小企業様向け「セキュリティセミナー」を開催します

県では、中小企業の皆様向けに、セキュリティに関するセミナーを実施します。

コロナ禍によって急速に浸透したテレワークやオンラインツールを導入したものの、運用ルール
の策定やセキュリティ対策が実施されていないなど、不安に思われている IT 担当者様、経営者様
などはいらっしゃいませんか？

セキュリティ対策の基本はもちろん、クラウドサービスを活用している方や、今後活用していき
たいと考えている方などを対象に、セキュリティの確保について、分かりやすい説明とグループワ
ークで実践に役立つ考え方が修得いただける内容となっています。ぜひご参加ください。

【日時】 令和 5 年 2 月 16 日(木) 10:00～17:00(休憩 12:00～13:00)

【会場】 (株)ひたちなかテクノセンター 3F 研修ホール (ひたちなか市新光町 38)

【講師】 石川 直樹氏 ((NPO)IT コーディネータ茨城 理事)

「DX 時代におけるセキュリティ対策」

【定員】 20 名 (先着順・原則各社最大 2 名まで)

【参加費】 無料

【申込方法】 次の Web ページからご確認ください。

<https://www.htc.co.jp/seminar/seminar-list/>

【備考】

- ・マスク着用、手指消毒、健康チェックシートの提出等の感染対策にご協力ください。
- ・COVID-19 の状況等によって中止又は変更となる可能性があります。
- ・お申込みが定員に達し次第受付を終了します。

【問い合わせ先】

(セミナー内容やお申込みに関すること・業務委託先)

株式会社ひたちなかテクノセンター 望月・高橋

TEL : 029-264-2200 E-mail : seminarhtc@htc.co.jp

6. 【募集】 いばらき脱炭素経営シンポジウム 2022 をオンライン開催します！

県では、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素経営に関する理解や取組を促進するために、県民・県内企業・行政関係者の方々を対象とするオンラインシンポジウムを開催いたします。

このシンポジウムでは、県内企業や研究機関など産学官金の様々な分野の方々をお迎えし、脱炭素経営に係る取組をご紹介します。

たくさんの方々のご視聴をお待ちしております。

(1) 配信日時

令和4年12月20日(火) 9:00～令和5年2月28日(火) 17:00
(上記期間中はいつでもWEB上で視聴することが可能です。)

(2) 申込方法

以下のURLにアクセスし必要事項を入力の上、お申し込みください。
いただいたメールアドレス宛に視聴用URLをお送りいたします。
なお、参加費はかかりません(無料)。

【シンポジウムHP】

https://peraichi.com/landing_pages/view/ibaraki-carbonneutral

【申込フォーム】

<https://forms.gle/Fydg43y3LKMwWCDa7>

(3) 講演プログラム

●基調講演

- ・『カーボンニュートラルと地域企業の対応<事業環境の変化と取組の方向性>』
経済産業省関東経済産業局

●カーボンニュートラルソリューションサービス

- ・『脱炭素経営に向けた取組支援』 株式会社常陽銀行
- ・『カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組』 株式会社日立製作所

●中小企業のカーボンニュートラル、省エネの取組

- ・『省エネルギー診断と省エネ対策』 株式会社知識経営研究所
- ・『省エネの取組』 株式会社ストロング
- ・『省エネ診断と省エネ機器(コンプレッサ)の導入』 株式会社エムテック

●グリーン新分野へのビジネスチャンス

- ・『グリーン社会の実現に向けた脱炭素金属部品製造技術』 株式会社大貫工業所
- ・『廃プラ燃料を利用した温水発生ボイラの開発』 株式会社エコ・イン稲敷

●水素の利活用促進

- ・『トヨタ商用FCEV取組&水戸市水素ステーション』
トヨタ自動車株式会社/トヨタモビリティパーツ株式会社
- ・『ゼロエミッション・水素タウンに向けた水素吸蔵合金タンク開発と社会実装の取組』
国立研究開発法人産業技術総合研究所/清水建設株式会社
- ・『カーボンニュートラルに向けた高温ガス炉および水素製造技術開発の現状』
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 研究開発推進グループ
TEL : 029-301-2499 E-mail : kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp

7. 【案内】 ボランティア休暇制度、はじめませんか？

令和元年の東日本台風災害では13,000人以上、平成27年の関東・東北豪雨では35,000人以上の災害ボランティアが県内外から被災地に駆けつけ、被災者支援活動を行いました。

災害時、被災者の生活再建のために、災害ボランティアの活動は必要不可欠です。更なる大規模災害に襲われたとき、1人でも多く、少しでも早く、災害ボランティアが被災者支援に向かえるように、是非、ボランティア休暇制度の導入をご検討ください。

※詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/chiiki/kyuka.html>

【問い合わせ先】

県福祉部福祉政策課 地域福祉グループ

TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp



8.【募集】「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています

県では、令和2年12月に制定された「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を踏まえ、災害ボランティア活動の支援・促進に取り組んでいます。

「茨城県災害ボランティア登録」は、災害時のボランティア活動の円滑化に備え、災害時に災害ボランティア活動をしていただける方や、災害ボランティア活動に興味がある方などに予め登録をしていただき、災害時だけでなく平常時から、災害ボランティア活動に関する様々な情報をメールにて配信する制度です。

令和4年度は、4月18日から個人登録を、5月31日からは、新たに団体登録も開始いたしました。

1 団体登録の募集開始日

令和4年5月31日（火）

※登録募集期間：令和5年2月28日まで

※登録有効期間：令和5年3月31日まで（年度単位で登録いただきます。）

2 登録対象団体

茨城県内で災害が発生した際に、災害ボランティア活動を希望する団体又は同活動に興味がある団体

※登録するにはメールアドレスが必要となります。

3 登録方法

県福祉政策課ホームページ又は特設サイト「災ボラSTANDBY（スタンバイ）」から、「災害ボランティア登録」の団体登録用フォームにアクセスし、オンライン申請を行います。

※「災ボラSTANDBY」URL <https://saiborastandby.jp/>

【問い合わせ先】

県福祉部福祉政策課 地域福祉グループ

TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp



9.【募集】『茨城県北ビジネススクール 2022』ローカルが未来を創る～スペシャルトークセッション&最終プレゼンテーションを開催します！

県では、県北地域から社会課題解決につながる事業を生み出し、その事業の担い手となる人材を育成することを目的として『茨城県北ビジネススクール 2022』を実施しており、その最終講座として受講生によるプレゼンテーションと、『ローカルが未来を創る』と題したスペシャルトークセッションを開催します。

スペシャルトークセッションに登壇するのは、ソトコト編集長の指出一正氏、株式会社ポーラ代表取締役社長の及川美紀氏、地域プロデューサーの齋藤潤一氏です。新規事業やコミュニティ創出、ブランディングなどのチャレンジを積み重ねてきたゲストが、ローカルが秘める可能性について語り合います。

開催概要

- 1 日時 令和5年1月21日（土）13:00～17:00
- 2 会場 常陽郷土会館7階 常陽藝文ホール（水戸市三の丸1-5-18）
- 3 入場料 無料
- 4 定員 200名
（ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります）
- 5 主催 茨城県（県北振興局）（運営委託：合同会社しんとみ）

イベントの詳細や申込方法等はこちら

<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kenpokusinkou/chiiki/businessschool/saiyu/bosyu.html>

皆様のご来場をお待ちしています。

【問い合わせ先】

県政策企画部県北振興局 振興グループ

TEL：029-301-2715 E-mail：kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp

**10. 【案内】 ビジネスチャレンジプログラム(県北 BCP)アイデアソンの最終報告会を
オンライン配信します！**

新たなビジネスにチャレンジする県北地域の中小企業を応援する「ビジネスチャレンジプログラム」(通称、県北 BCP)。

このたび、本プログラムで実施しているアイデアソンの最終報告会を開催します。

7月から月1回のペースでアイデアソンを開催し、参加者とチームになって磨き上げてきた 10社のビジネスプランをお楽しみに！

○ビジネスチャレンジプログラム(県北 BCP) アイデアソン 最終報告会

日時：令和5年1月28日(土) 14:00~17:00

方式：オンライン配信(zoom)

募集時期：開催当日まで受付

募集対象：企業経営者、個人事業主、会社員、公務員、学生など。
地域に関わらず、どなたでもご参加いただけます。

【申込方法等】 最終発表会の詳細、お申込は、下記 URL からお願いします。

<https://civicpower.jp/bcp/>

【問い合わせ先】

県政策企画部県北振興局 振興グループ

TEL：029-301-2715 E-mail：kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp

11. 【募集】 茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけるようになりました。

簡単にお申し込みできますので、ぜひご活用ください。

1 利用(貸出)エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的(団体・個人)に対応した2つのエリアを設定。

①セミナーゾーン(団体)

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン(プロジェクター)、音響設備あり

②ワーキングゾーン(個人)

ボックス席(4人掛)：2か所、個人席：3席

2 利用方法等

○利用開始：令和4年9月26日(月)から

○利用時間：平日9時~18時(セミナーゾーンは最大21時まで利用可：応相談)

○利用料金：①セミナーゾーン：1日2,000円

②ワーキングゾーン：1日200円(1席当たり)

※当分の間(令和4年12月末まで)、5日間まで無料です。

※令和5年1月から有料となります。

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>

※ご利用の際は、必ず管財課(4階北側)にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部管財課 施設管理担当

TEL : 029-301-2387 E-mail : kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp

12. 【案内】「つくばスタートアップツアー Winter 2022 及び TSUKUBA CONNECT #45 Life Science Night 地域が本気でつくるグローバルスタートアップ拠点とは」にご参加ください (R4.12.16 (金)) !

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

12月16日(金)は、ライフサイエンスをテーマに、つくばのスタートアップ関連機関を巡る「つくばスタートアップツアー」を実施した後、「TSUKUBA CONNECT #45」を開催します。

「TSUKUBA CONNECT #45」では、茨城から世界市場に進出するライフサイエンス分野のベンチャー企業が登壇するほか、グローバルに展開する日本最大級のイノベーションセンター“CIC Tokyo”とともに、グローバルスタートアップ拠点形成に向けたパネルディスカッションを実施いたします。

以下 URL から参加申込をお願いします(参加費無料、推奨ブラウザ: Google Chrome)。

■つくばスタートアップツアー Winter 2022

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-startup-tour-winter-2022/>

■TSUKUBA CONNECT #45

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-45/>

「つくばスタートアップツアー Winter 2022」

日時: 令和4年12月16日(金) 13:30~17:30

会場: つくばスタートアップパーク (集合)

■13:30-14:05

[訪問先①] つくばスタートアップパーク

- ・つくばスタートアップ創出/支援機関紹介(筑波大学、つくば研究支援センター(TCI)、茨城県、つくば市)
- ・つくばスタートアップパーク案内

■14:30-15:30

[訪問先②] 国立研究開発法人 物質・材料研究機構(NIMS) 千現地区

- ・バイオマテリアル分野の研究者による講演
- ・NIMS 共用設備紹介(バイオ、微細構造解析、材料信頼性)

■16:00-17:30

[訪問先③] CYBERDYNE STUDIO

- ・展示エリア解説・案内
- ・オリジナルムービー上映
- ・HAL®動作原理解説・体験

「TSUKUBA CONNECT #45 Life Science Night 地域が本気でつくるグローバルスタートアップ拠点とは」

日時: 令和4年12月16日(金) 17:30~20:00

会場: CYBERDYNE STUDIO 及び オンライン

■17:30-18:00

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00-18:40

[Session 1] スタートアップピッチ+クロストーク:

茨城/つくばのライフサイエンススタートアップはどう成長していくのか

- ・澤山 周平 氏 茨城県産業戦略部技術振興局技術革新課 係長

- ・丸島 愛樹 氏 CrestecBio 株式会社 代表取締役
- ・三品 聡範 氏 ときわバイオ株式会社 COO
- ・伊藤 俊一郎 氏 株式会社リーバー 代表取締役
- ・下柿元 智也 氏 PLIMES 株式会社 代表取締役副社長

■18:40-19:10

[Session 2] 研究ピッチ：つくば発！注目の技術シーズ紹介

- ・宇都 甲一郎 氏 国立研究開発法人物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 独立研究者/
スマートポリマグループ (兼任)
- ・早瀬 元 氏 国立研究開発法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点
独立研究者/ ナノマテリアル分野 ソフト化学グループ 研究員
- ・古谷 俊介 氏 国立研究開発法人産業技術総合研究所 生命工学領域
先端フォトニクス・バイオセンシング OIL 主任研究員

■19:10-20:00

[Session 3] パネル：つくばで本気で作るグローバルスタートアップ拠点とは

- ・町野 毅 氏 筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構 TR 推進・教育センター長/
未来医工融合研究センター長
- ・山本 憲幸 氏 株式会社 Flox Bio 共同創業者兼代表取締役、
Newsight Tech Angels 共同創業メンバー兼パートナー
- ・加々美 綾乃 氏 CIC Japan Community Development Lead

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL：029-301-3522 E-mail：shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



★ご覧いただき、ありがとうございました★ 次号をお楽しみに！！

◇県産業戦略部では、主に企業の方に向けて当メールマガジンを毎月発行しております。
当メールの定期配信をご希望の場合は、下記 E-mail 宛てに、
「氏名、企業・団体名、連絡先、E-mail」を記載のうえ、送信願います。

また、本メールマガジンへのご意見等ございましたら、下記発行元に電子メール、または FAX
にてお寄せください。



◇ 発行元、ご意見・お問い合わせ先
茨城県産業戦略部産業政策課総務 G 企画担当

住 所：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

連絡先：TEL 029-301-3515 FAX 029-301-3539

E-mail：shorobu1@pref.ibaraki.lg.jp

◇ Copyright(C) 2008 茨城県 掲載記事の無断転載を禁じます。

